



# 神奈川の風



平成28年9月29日号

校長 吉江 明洋

## < 今年も伝統を引き継ぐ 体育祭 >

雨予報のために延期された第67回「体育祭」が9月27日(火)に開催されました。当日は、代休明けで前日準備ができなかったため、朝早くから係生徒と先生方の献身的な働きで準備を進めて、時間通りの8時50分から開会式。



我武者羅～I'm a fighting human～「伝説を残せ!!」のスローガンのもと、体育祭実行委員長・山崎恒太さんの力強い選手宣誓で体育祭のスタートです。

徒競走・長距離走・障害物走や学年種目に団体種目。一生懸命に練習した大縄跳びでのクラス全員の気持ちを一つにした真剣なまなざし。花形の学級対抗リレーや色別対抗リレーでは、緊張した選手たちの顔と各クラスの大きな声援と盛り上がりが印象的で、平日にもかかわらず参観していただいた、多くの保護者や地域の方々から大きな声援をいただきました。



また、全員がルールに定められた服装で、運動が苦手な生徒も得意な生徒も、一生懸命走ったり、競技したりする姿に感激。その姿を神奈川中の良き伝統として、1、2年生が来年に引き継いでほしいと願っています。

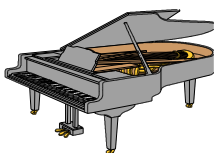
その場限りの格好つけでなく、練習から真剣に取り組んできた姿があつてこそ、その重みが自然に表現され、見ている人々の感動を呼ぶのだと思います。前号に載せた、「一生懸命の姿が一番美しい」「真剣に精一杯やっつてこそ、本当の楽しさが体感できる」ことを、最後の体育祭となった3年生だけでなく、全校の生徒が実践してくれたことに大きな喜びを感じましたし、そんな素晴らしい君達を先生方は誇りに思います。

閉会式後、来賓や地域の方々からも「今年も生徒の真剣な姿が素敵でした」「神中は、生徒も先生方も頑張っている様子がよくわかりました」とのお褒めの言葉をたくさんいただきました。全員で取り組んだこのパワーと団結を、これからの学校生活にぜひ生かして欲しいと願っています。



これまで準備してきた各クラスの体育祭実行委員を中心とした全校のみなさん「今年もすばらしい体育祭をありがとう」そして「お疲れ様でした」。

また、早朝から駆けつけてお手伝いいただいた PTA 役員の皆様、大きな声援と拍手を送っていただいた保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。これからも本校へのご支援をよろしくお願いいたします。



さて、次の大きな行事は10月28日(金)の「紺碧祭」合唱コンクール。全校に素晴らしい歌声が響き渡るよう、体育祭の経験を生かしてクラスの心を一つにして取り組みましょう。